

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

おんまま教室

		チェック項目	はい	どちらか いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	IF (4)	T (2)	T (2)	状況に応じて音響の使い分けをしている スタッフの数が多いため少しきやうくつが満ちる
	②	職員の配置数は適切であるか	IF (4)	IF (4)		マシーナ>に近いうちで置く。グループで乗ける児童と、ふりかけている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	IF (4)	IF (4)		手すりなどを設置し、障害となる物を取るべく なくしている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	(1)	(4)	(2)	業務の都合上、参画できないレポート 取組員がいる
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	(4)	(4)		定期的に面談などとしている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	(3)	(4)		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		(6)	(1)	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	(5)	(3)		外部研修等、積極的に参加。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	(6)	(2)		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	(2)	(5)		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	(2)	(3)	(1)	最適なケースは個別でスタッフ同士の話し合う。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	(1)	(7)		利用者の反応を見て日々のプログラムを 行っているスタッフもいる。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	IF (5)	T (3)		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	IF (7)	(1)		個別支援計画の基を1作成して 職員が共有している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	T (3)	IF (4)	(1)	共通の活動力や予定などは 事前に合行。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	(1)	IF (5)	T (3)	最適なケースは反省と共に 小青年と交換も行う
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	IF (6)	T (2)		経過記録シートを作成し日々の経過、 支援方法を、今後の課題などを もとめて職員で共有している

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	(6) 正	(1) -	(1) -	半年ごとに行い、変更、見直しあれば、スタッフ同士でミーティングを行い共有。
	⑪	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	(3) 正	(4) 正	(1) -	
	⑫	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	(6) 正	(2) 正		
	⑬	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	(4) 正	(4) 正		学校により対応が異なる。
	⑭	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	(4) 正	(3) 正	(1) -	
	⑮	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	(3) 正	(4) 正		
	⑯	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	(2) 正	(3) 正	(1) -	
	⑰	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	(1) -	(3) 正	(2) 正	
	⑱	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	(5) 正	(3) 正		利用者によるが、公園、児童館などで近所の子ども達と交流している
	⑲	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	(3) 正	(3) 正	(1) -	
保護者への説明責任等	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	(5) 正	(2) 正		利用時にかみそりに不潔な子や支援したことを伝えている
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	(1) -	(5) 正	(1) -	
	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	(6) 正		(1) -	
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	(4) 正	(3) 正		面談の時は保護者からの言葉や不調などを何れ適切な対応をとるようになっている
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		(3) 正	(4) 正	

非常時等の対応	③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	⑦ 正T	① -		
	④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	② T	③ F	② T	活動や予定 必要に応じて配布する
	⑤	個人情報に十分注意しているか	⑦ 正T			全職員で徹底するように言っている。
	⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	⑧ 正T			
	⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか	T②	正⑤	①	
	⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	正③	F③		緊急時対応マニュアルを作成している。
	⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	正⑥	①		定期的に訓練を行い認識を高めようとする
	⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	①	正⑤	①	虐待についての研修を受けている。
	⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	F③	F③	①	
	⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	正④	T②	①	保護者にききとり、指示通りに対応している。
⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	正T	-		報告書を作成し、対応 共有している	

⑦ ①

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和 2年 月 日 アンケート期間:令和 元年 11月 1日~令和 元年 12月 30日  
 事業所名 おひさま教室 保護者等数(児童数) 33人 回収数 22人 割合 66%

評価項目	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	8	2		別途にも出来るが、室内は狭い	室内の収納用具を撤一して、広期スペースを確保した
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	3	0			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	8	0		バリアフリーのみでないと思う	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※Ⅰが作成されているか	21	1	0			
	5 活動プログラム※Ⅱが固定化しないよう工夫されているか	15	6	1		バリエーション化しているが、時間的に仕事方ないかも色々な事をさせてもらっている	学期に応じたイベント等を開催して行く予定
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	9	3		学校でしているの、しなくても良い公園などで地域の子ども達と交流があると思う。	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	1	0			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	3	0		連絡ノート等で日々の様子を伝えてもらっている	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	4	0			
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	10	9		必要な方への支援が良い	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	5	0		苦情への対応があり、改善を促している予定だが発生している時と出たていない時があるので、再発防止をしっかりとしてほしい。	苦情を受け付けるスタッフがそれぞれいるため、受け付けた連絡を責任者に上げる体制をつくっていく
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	2	0		いつもスタッフからお話を聞いている	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	12	0		遊んでいる様子などを時々写真で取られると良いというお便りがあったが、最近はお便りがないので、あれば有難い	ホームページ等を用いて、定期的に活動概要を配信している体制を整える
非常時等の対応	14 個人情報に十分注意しているか	20	2	0		パートナーにはあまり詳しい情報を伝えないで欲しい。	情報伝達する内容をより慎重して、伝えていく
	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	8	0			
満足度	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	16	0			
	17 子どもは通所を楽しみにしているか	21	1	0		とても楽しそうに通っている利用回数は少ないですが、楽しく通ってきてもらっている	
	18 事業所の支援に満足しているか	20	2	0		マンツーマンの個別対応して下さるのでとても助かっている。一緒に遊べる子どもが少なくなったので子ども同士の関わりが少なくなった	

※Ⅰ 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※Ⅱ 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。